

## 3 大都市圏における金融資産の保有状況と金融機関の選択

主催：野村総合研究所（NRI） IT事業推進部 2008年4月25日

IT事業推進部は、2008年4月25日、「3大都市圏における金融資産の保有状況と金融機関の選択」をテーマとしたセミナーを開催した。

IT事業推進部では、「TrueNavi」というWeb上でアンケート調査を実施するインターネットリサーチのサービスを提供しており、本リサーチの利用促進を図るため、ほぼ毎月セミナーを実施している。金融という今回のテーマには、メガバンクをはじめとした銀行、証券会社、生命保険会社などリテール金融業の方々に出席いただいた。セミナーではIT事業推進部・篠田悟主任コンサルタントが講師を務めた。

### ■メインとサブにおける保有資産の違い

金融機関は、顧客の口座を保有していることから、自社顧客のトランザクションは詳細に把握している。そのため、DBM（データベース・マネジメント）のアプローチが古くから行われてきた。

ところが、顧客は複数行に口座を持っており、目的により使い分けているのが普通である。そのため、自社のトランザクションや金融資産だけ見ても、顧客の金融ニーズや本当の姿は見えてこない可能性がある。本セミナーでは、事前にTrueNaviで実施した自主調査の結果を分析することで、ある金融機関をメインにしている顧客とサブの顧客との金融資産にどのような違いがあるのかについて発表した。その結果、自社では「得意客」とはいえない顧客が、他の金融機関では優良顧客であることをうかがわせる結果が得られた。

### ■資産の保有パターンの抽出

金融機関のマーケティングが消費財などのマーケ

ティングと比較して異質だといわれるのは、生産と消費が同時であるというサービス財としての特徴だけでなく、保有資産のばらつきが非常に大きいことが挙げられる。消費財は、いくら割安感があっても一生活者が大量に購入することは考えにくい。

ところが金融資産は、保有していない者は全く保有しておらず、保有している者は少額から超高額にまで及ぶ。また、金融資産の種類や利用している金融機関まで考慮すると、その組み合わせは膨大になる。そこで、保有している金融資産の種類およびその資産額をもとに、資産の保有の仕方について、TrueNaviでいくつかのパターンに分類してみた。その結果、全体のなかでの出現比率はさまざまであるが、特徴ある保有資産のパターンが抽出され、保有資産額にも大きな違いがあることがわかった。

近年、金融マーケティングには注目が集まっているが、実務的な経験の蓄積についてはこれからである。参加者からは、今後とも金融をテーマとしてさまざまな視点・分析方法を紹介して欲しい、という声が多数寄せられた。IT事業推進部としては、今後ともTrueNaviインターネットリサーチ・セミナーや各種出版物を通して、金融マーケティングにおけるリサーチの手法について研究成果を発表していく予定である。

本セミナーについてのお問い合わせは下記へ

IT事業推進部 中村雅彦

電話 (03) 5299-5103

電子メール m6-nakamura@nri.co.jp

TrueNaviインターネットリサーチ・セミナーの今後の予定は、以下をご覧ください

TrueNaviホームページ

<http://truenavi.net/seminar.html>

---

編集長：柴山慎一

編集委員：荒木尚彦、井上純一、小粥泰樹、熊谷直次、小池克宏、  
此本臣吾、齊藤義明、椎野孝雄、潮見 登、角河真澄、  
袖山欣大、中元秀明、原 亮一、古川昌幸、村上輝康、  
安岡 彰、山田澤明、吉川尚宏、淀川高喜

---

## 知的資産創造

2008年7月号 Vol. 16 No. 7

2008年6月20日 発行

発行人 藤沼彰久  
編集人 柴山慎一  
発行所 株式会社 野村総合研究所 広報部  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル  
ホームページ <http://www.nri.co.jp>

年間購読料 10,000円（年12回発行 送料・消費税を含む）

販売 NRIワークプレイスサービス株式会社  
〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134  
電話 (045) 336-7331 / 直通 FAX (045) 336-1408

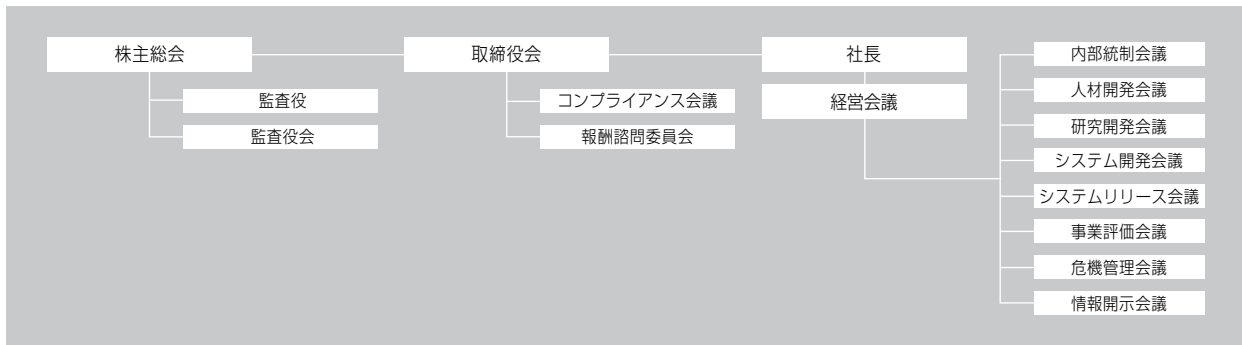
デザイン 株式会社 東洋経済リサーチセンター  
基本デザイン 株式会社 デザインコンビビア  
印刷・製本 東洋経済印刷株式会社

---

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。  
Copyright ©2008 by Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

本誌2008年4月号以前の論文・記事は、野村総合研究所のホームページでご覧いただけます。  
また、丸善・丸の内本店で過去1年間のバックナンバーをお求めになれます。最新号は丸善・日本橋店でもお求めいただけます。

# NRIグループの組織



## 【野村総合研究所】

- 事業統括本部
- コンサルティング事業本部
  - ソウル支店
  - 台北支店
  - マニラ支店
- システムコンサルティング事業本部
- 基盤ソリューション事業本部
- 金融ITイノベーションセンター
- 証券システム事業本部
- 証券システムサービス事業本部
- 金融システム事業本部
- 保険システム事業本部
- 経営ITイノベーションセンター
- 流通システム事業本部
- サービス・産業システム事業本部
- 関西支社
- ヘルスケアソリューション事業本部
- システムマネジメント事業本部
- 基盤サービス事業本部
- 情報技術本部
- アジアシステム事業本部
- 研究開発センター
- 品質監理本部
- 本社機構
- CSR推進室
- 内部監査室
- 監査役室

## 【グループ会社】

- NRIネットワークコミュニケーションズ株式会社
- NRIラーニングネットワーク株式会社
- NRIセキュアテクノロジーズ株式会社
- NRIサイバーパテント株式会社
- NRIウェブランディア株式会社
- NRIワークプレイスサービス株式会社
- NRIデータiテック株式会社
- NRI社会情報システム株式会社
- 株式会社インステクノ
- 株式会社コビーリンク

## 【海外拠点】

- ノムラ・リサーチ・インスティテュート・アメリカ
  - NRI・パンフィック
- ノムラ・リサーチ・インスティテュート・ヨーロッパ
- 野村総合研究所(北京)有限公司
  - 上海支店
- 野村総合研究所(上海)有限公司
  - 北京事務所
- ノムラ・リサーチ・インスティテュート・ホンコン
- ノムラ・リサーチ・インスティテュート・シンガポール